

環境アニュアルレポート

2008



たくましく伸びていくケナフ(2008年7月7日撮影)

目次

環境方針/環境経営管理体制	・・・1
ご挨拶「持続可能な社会を目指して」	・・・2
事業概要	・・・3
登録証/環境活動の歩み	・・・4
2007年度 環境負荷マスマランス	・・・5
活動報告(事業場編)	・・・6
地球温暖化防止活動	・・・7
環境負荷低減活動	・・・8
法遵守/教育訓練活動	・・・9
商品紹介(プロジェクター事業ユニット)	・・・10
活動報告(プロジェクター事業ユニット)	・・・11
商品紹介(モニター事業ユニット)	・・・12
活動報告(モニター事業ユニット)	・・・13
地域貢献活動(ケナフ栽培)	・・・14
地域貢献活動/その他(クリーンキャンペーン/来訪・視察)	・・・15

用語の解説

- ・RoHS指令:欧州(EU)でコンピュータ等の電気・電子機器に有害化学物質(鉛など6物質)の使用を禁止する指令。
- ・J-Moss:電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。J-Mossグリーンマークは、規制化学物質の含有率が基準値以下であることを示します。
- ・TCO'06:スウェーデンの環境保護団体などが提唱する、環境対策、エルゴノミクス、省エネルギー、低周波電磁界、安全性など多岐にわたる規格。
- ・EPEAT:PC、モニターを対象とした米国グリーン調達基準。ゴールド、シルバー、ブロンズに区分登録される。
- ・国際エネルギースタープログラム:米国環境保護庁および経済産業省が制定・認定する規格。豊かな地球環境を守るための、OA機器の省エネルギーの国際プログラム。
- ・PCグリーンパル:有限責任中間法人パソコン3R推進センターが制定・認定する規格。「リデュース・リユース・リサイクル」の3Rに配慮した設計をしているか等、企業姿勢が審査される環境規格。
- ・エコシンボルマーク:NECが定めた環境配慮基準・エコシンボル規準を満足し、先進性、透明性が確保されている製品
- ・ケナフ:パルプ原料、CO₂吸収効率等に優れるアオイ科フヨウ属の1年草。

環境方針/環境経営管理体制

環境理念

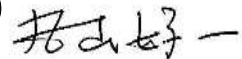
当社は、環境問題を経営の重点課題として位置づけ、映像ソリューションの提供を通じ、持続可能な社会づくりに貢献します。

行動指針

- 【1】グリーン調達、廃棄物削減、省エネルギー、省資源化、有害物質管理など、環境に配慮した事業活動を推進します。
- 【2】省エネルギー設計、有害物質管理、3R考慮設計など、環境に配慮した製品の提供を行います。
- 【3】環境マネジメントシステムにより、環境への負荷を継続的に改善することで、適切な環境保全活動と汚染の予防を行います。
- 【4】環境に関する法規制・条例などの順守はもとより、その他の環境上の要求事項も順守します。
- 【5】必要な教育訓練を行い、本方針を順守する人材を育成します。

2008年6月17日

NECディスプレイソリューションズ(株)
代表取締役執行役員社長

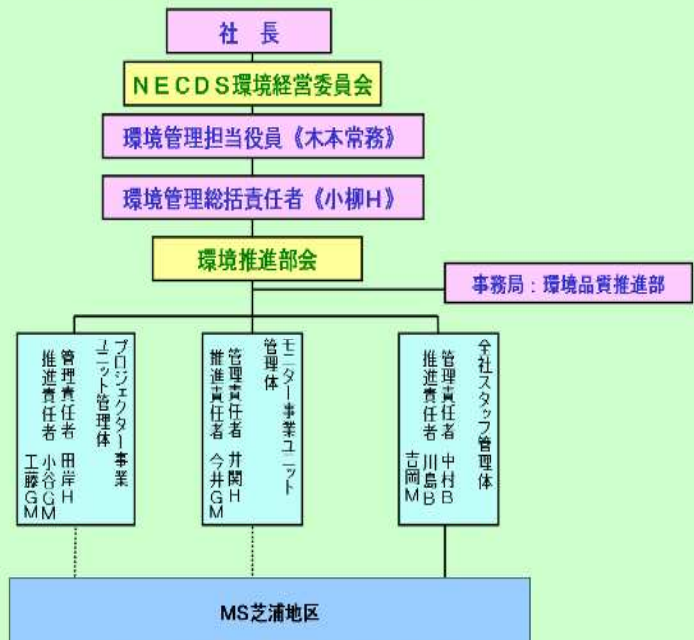


環境経営管理体制(全体図)

当社では、社長によるトップダウンとSTC構内協力会社の協力により環境活動を展開しています。また、日常の活動は環境管理担当役員の下、環境管理総括責任者が3つの管理体制を統括し活動しています。

全社スタッフ管理体制は、事業場に係る活動を中心に、営業活動を含め担当し、全社に係る項目は他の管理体制と連携し地球温暖化防止・環境負荷低減に努めています。

プロジェクト事業ユニット管理体制及びモニター-事業ユニット管理体制は、製品使用時のCO₂排出量削減(地球温暖化抑制)、資源有効利用促進、有害物質削減対応など、当社の持てる技術力を最大限に生かし「環境に配慮した製品をお客様へ」を合言葉に活動しています。



構内協力会社: NECファシリティーズ(株) STC管理センター
NECファイバックス(株) 湘南地区
NECロジスティクス(株) 湘南営業所
構内請負会社: (株) シンシア、(株) 加藤興業

2008年8月現在

「持続可能な社会を目指して」

環境に配慮した製品をお客様へ提供し続けます

当社は、NECグループの中で映像ソリューション事業を担う会社であり、湘南テクニカルセンターを拠点にプロジェクターとモニターの開発、設計を行っております。

湘南テクニカルセンターは、神奈川県西部の大井町に所在し、南に相模湾、西には箱根と霊峰富士を望み、近くには清流酒匂川が流れるという自然豊かな環境に在ることから、設立当時より「地球にやさしく環境に調和する事業場」として活発な環境管理活動を推進し環境の国際標準「ISO14001(環境ISO)」、神奈川県「環境管理事業所」の認証登録を維持しております。

また、主に製品の開発設計拠点である事から、製品の環境活動についても重点的に改善活動を行ない、欧州環境規制「RoHS指令」をはじめとする諸国の製品有害物質規制へもいち早く対応してまいりました。

先にNECが策定しました「NEC環境経営ビジョン2010」では2010年に環境負荷をトータルでゼロにするというグループ目標を掲げています。当社もグループの一員として目標を達成すべく、事業活動全般にわたって常に環境負荷低減を意識し積極的に活動しています。

「環境アニュアルレポート2008」ではそれらの活動をご紹介します、当社の目指す方向性を明らかにしております。ぜひ本レポートの内容をご高覧いただき、当社の環境経営について忌憚のないご意見・ご要望を賜れば幸いです。



環境経営担当役員
NECディスプレイソリューションズ株式会社

執行役員常務

木本良典

事業概要

NECディスプレイソリューションズ株式会社 略称:NECDS

従業員数 : 668名

事業内容 : 映像表示装置および映像表示ソリューションの開発、製造、販売

所在地

NEC湘南テクニカルセンター(略称:STC) EMS主管拠点

〒258-8533 神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1

設立 : 1994年8月

敷地面積 : 60,211m² (緑化率 : 40.1%)

延床面積 : 42,600m² (建築面積:9,676m²)

建屋構成 : 工場棟 - 本棟 - (地上5階)

動力棟 - 用力供給棟 - (地上2階)

リサイクル棟 (地上1階)

危険物屋内貯蔵所 (地上1階)

MS芝浦地区 -営業拠点-

東京都港区芝浦四丁目13番23号 MS芝浦ビル10階

協力会社(2008年4月度 STC常駐従業員数)

NECファシリティーズ株式会社(10名)

施設管理委託会社:事業場内の施設及び敷地保全サービス 等

関連会社(38名)

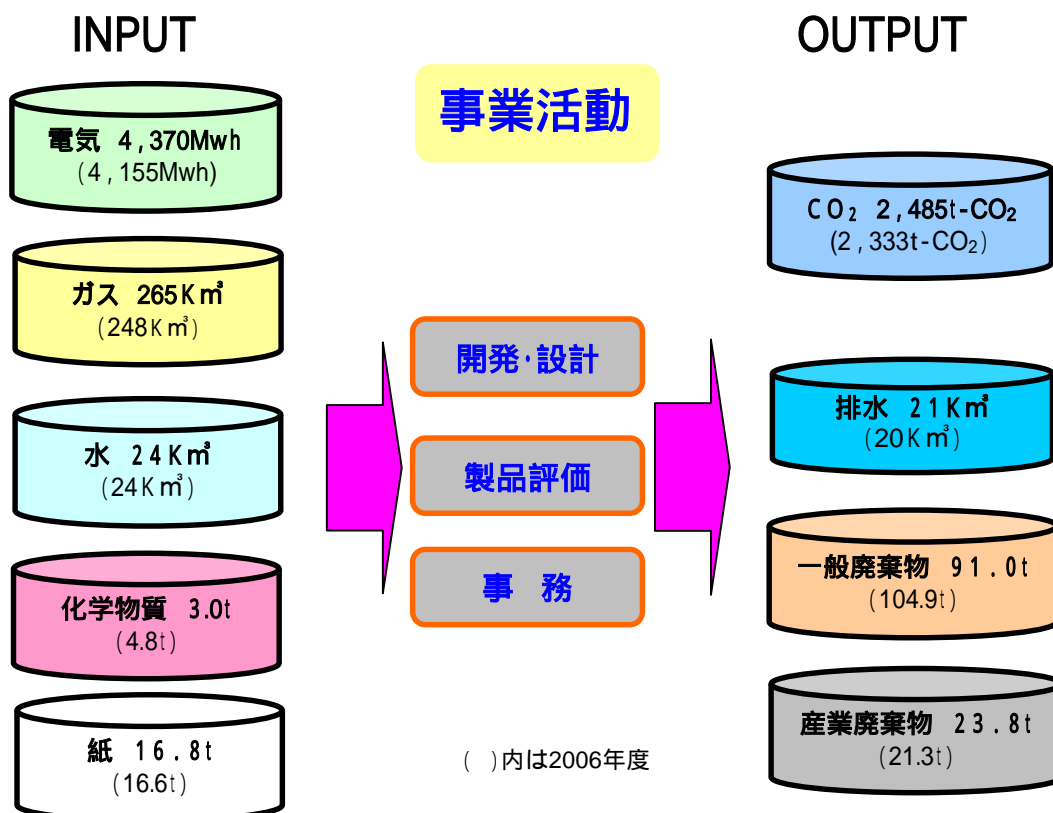


写真
 左上 STC正面入り口
 右上 MS芝浦ビル
 下 STC敷地図



2007年度 環境負荷マスマランス

事業活動と環境負荷を数値で把握し環境負荷の軽減に努めています。



化学物質中の約2tは、食堂排水の油分を、固形化するための薬品(ポリ塩化アルミニウム)

【リサイクル内訳】

一般廃棄物

古紙・MIX紙	: 14.0t (マテリアルリサイクル)
ダンボール	: 17.1t (マテリアルリサイクル)
新聞・雑誌等	: 3.3t (マテリアルリサイクル)
木屑	: 5.0t (マテリアルリサイクル)
汚泥	: 45.6t (マテリアルリサイクル)
一般ゴミ	: 6.0t (サーマルリサイクル)

産業廃棄物

廃プラスチック	: 13.3t (サーマルリサイクル)
金属屑	: 8.3t (マテリアルリサイクル)
硝子屑	: 2.0t (マテリアルリサイクル)
プリント基板	: 0.2t (サーマルリサイクル)

産業廃棄物の実績値については、2007年度分から県に対しての報告が義務化されました。当社では、2008年6月に報告書を提出し問題なく受理されました。

・マテリアルリサイクル: 材料・製品への再資源化
 ・サーマルリサイクル: 燃料化

活動報告(事業場編)

2007年度は、NECビューテクノロジーとNECディスプレイソリューションズが経営統合したことを踏まえ、両社従業員の環境意識向上をテーマとして取り組みました。具体的な成果は出ませんでした。今後の取り組みに対し成果が出せることを確信しています。

2008年度は、地球温暖化対策を重点テーマとして、一步踏み込んだ活動を展開します。現在すで実施している省エネ対策を見直すと共に、新たな活動を模索します。また、従業員が家庭(地域社会)に帰って環境にやさしい行動が出来るよう、環境意識向上に向けた活動を展開します。

2007年度 活動実績

:100%達成 :80%以上達成 ×:未達成

指標	活動項目	目標	実績	評価
地球温暖化防止	エネルギーCO2排出量削減 ・「環境管理活動報告/評価シート」の実行/評価を行い意識向上を図る	2333t-CO2以下にする。また、努力目標を2286t-CO2以下にする。	2485t-CO2	△
資源循環	産業廃棄物排出量の削減 ・「環境管理活動報告/評価シート」の実行/評価を行い意識向上を図る	排出量を20.3t以内にする。	21.0t	△
	一般廃棄物排出量の削減 ・「環境管理活動報告/評価シート」の実行/評価を行い意識向上を図る	排出量を48.7t以内にする。	40.0t	○
環境意識啓発	高環境意識層(エコエクス層)の拡大 ・「製品環境教育」の実施。全員の受講実現。	エコエクス層を60%以上にする。	エコエクス層62%達成	○
地域社会 自然貢献	地域・環境への貢献 ・ケナフ活動 ・クリーンキャンペーン	年2回以上実施	・地域小学校との合同栽培 ・合同クリーンキャンペーン ・大井高校とのクリーンキャンペーン(2回雨で中止)	○

2008年度 活動目標

指標	活動項目	2008年度目標	中期目標
地球温暖化防止	エネルギー由来CO2排出量(絶対値)の削減	2005年に対し2%削減 2390t-CO2	2005年に対し 2010年度10%削減 2200t-CO2
資源循環	廃棄物排出量(一般廃棄物+産業廃棄物)の削減	・前年実績維持継続 ・経営統合後の実績値把握	2008年度実績に対し 目標値設定
環境意識啓発	高環境意識層(エコエクス層)の拡大	参加率:90% エコエクス層:70%	2010年度 全員エコエクス層
地域社会 自然貢献	地域・環境への貢献 ・ケナフ活動 ・クリーンキャンペーン	・年2回以上実施	・年2回以上実施

地球温暖化防止活動(事業場編)

当社では、事業活動から排出されるCO₂を削減するため様々な活動を推進しています。また、従業員が地域・家庭に帰っても地球温暖化防止のため、出来ることから実施するよう意識向上を図っています。

OA機器のエコ設定

事業場内の各プリンター等をエコモードに設定し省電力化に勤めています。また、PC及び周辺機器、特にモニターについては、エコモードが搭載された機種はONで使用。未搭載の機種については明るさ50%にて使用するよう協力を呼びかけています。



上 共有プリンターのエコモード設定
下 事務用モニターのエコモード設定

天井灯の間引き

事業場内の天井灯を安全面を考慮し、不要な部分を間引きしました。



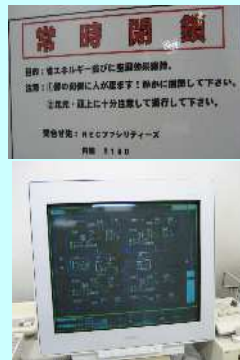
ライトダウンキャンペーン

チームマイナス6%の取り組み「ライトダウンキャンペーン」に参加し、NEC看板灯を消灯しています。



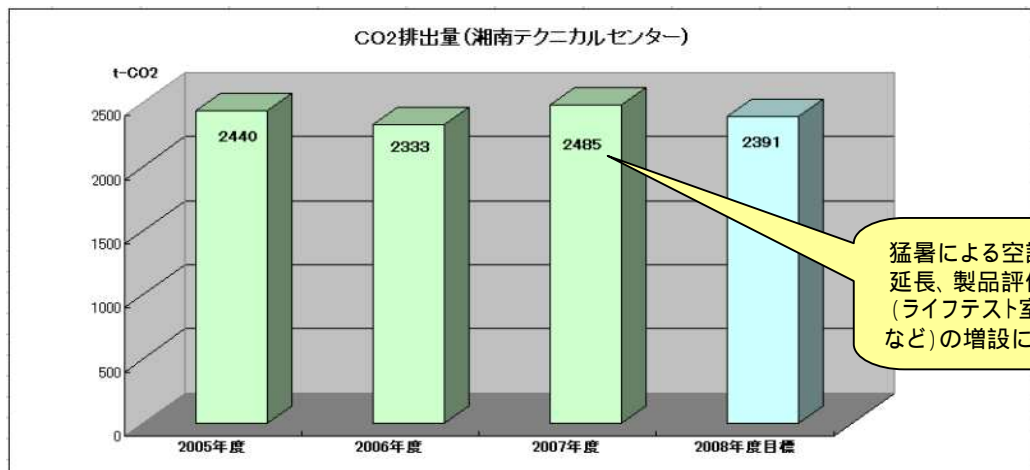
空調管理

未使用フロアを閉鎖し空調を有効化。管理棟で各フロア温度を一元管理。夏季28℃に設定。



清涼飲料自販機の削減

事業場内の各階に設置してある自動販売機の見直しを行い、利用者の少ない場所から8台撤去しました。94.9Kwh/日削減。



環境負荷低減活動(事業場編)

廃棄物の分別

事業場の各階ダストルーム(廃棄物置き場)へ各人が分別して廃棄します。分別方法などをダストルームに表示し、一般廃棄物リサイクル率の向上を図っています。



ECOバック

2003年から実施している社内売店でのレジ袋を「ECOバック」にし、使用后メールで返却してビニール袋の削減を図っています。(年間約20,000枚)



食堂からの生ゴミ処理

食堂から毎日排出される生ゴミは、生ゴミ処理機により全てコンポスト化しています。(生ゴミの廃棄はゼロ)
コンポストは地域の方々へ無料で提供して喜ばれています。(コンポスト化量は約2t)

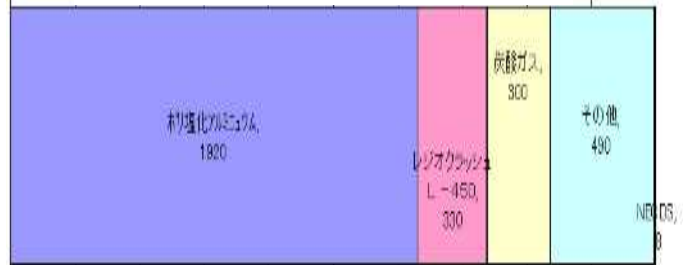


ケナフの栽培にも使用しています。

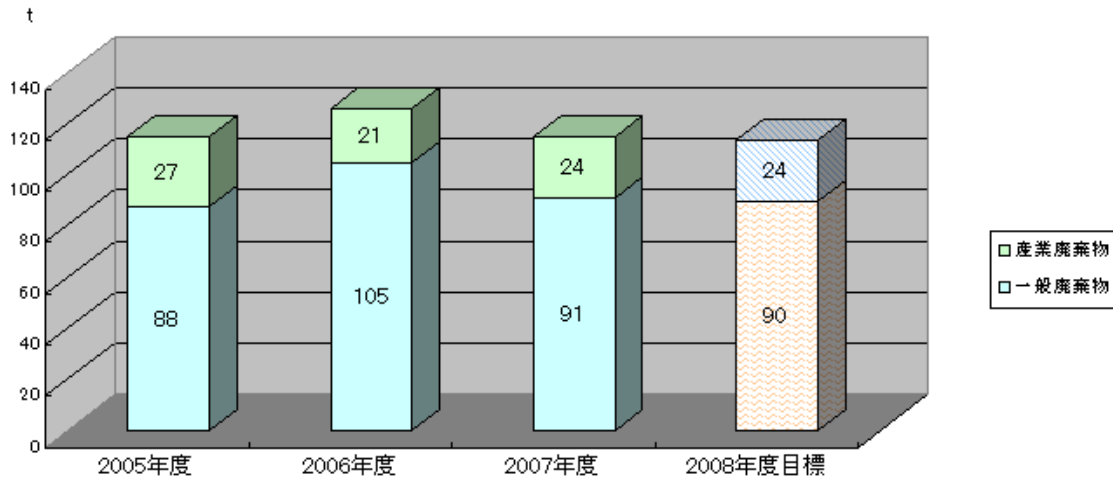
化学物質管理

化学物質使用量の66%は食堂排水中の油分を凝固するためのものです。
NECDSは削減及び代替化に努めてきた結果、使用量はアルコールを中心に年間8kg程度となっています。

2007年度 STC化学物質使用量(単位kg)



廃棄物実績(湘南テクニカルセンター)



法遵守/教育訓練活動

環境コンプライアンス状況(法令遵守)

当社では、協力会社を含め定期的に環境関連法規制の遵守状況を確認しています。また、定期的にNEC経営監査本部による環境法遵守監査の受審やNECグループ全従業員対称の行動規範(コンプライアンス等)Eラーニングを受講しています。

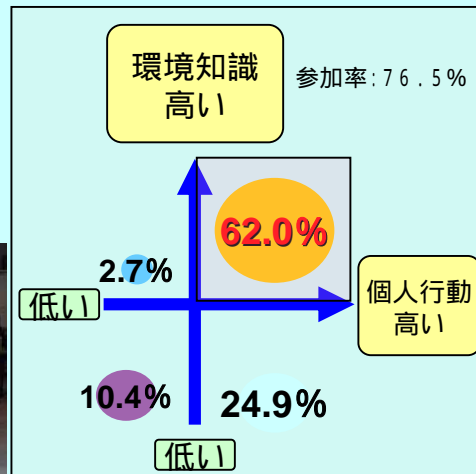
2005年 4月	NEC環境法遵守監査結果	適法性良好
2005年 6月	法律その他の要求事項確認結果	不遵守事項なし
2006年 6月	法律その他の要求事項確認結果	不遵守事項なし
2007年 6月	法律その他の要求事項確認結果	不遵守事項なし
2008年 6月	法律その他の要求事項確認結果	不遵守事項なし
2007年度通年	環境関連事故、訴訟	共になし



当社は、NECグループの一員として環境教育に対し取り組んでいます。従業員雇入れ時には、環境基本教育を実施し当社の環境基本方針を周知しています。また、NECが実施するeラーニングへの参加と共に、毎年11月に当社が実施する製品環境教育は全従業員が100%受講し、NEC環境経営意識調査(2010年度全員がEコエクス層に)の実績につなげています。

NEC環境経営意識調査

調査の結果Eコエクス層(環境高意識層)は目標60%に対し62.0%と目標を上回る事ができました。



海外法規制に対する教育風景

諸外国の法規制が強化される今日、それらの規制にいち早く対応するため、必要な部門に対し都度教育を実施しています。RoHS規制、電池規制、REACH規則・・・など



環境測定結果報告(NECファシリティーズ オフィス施設管理事業部)

各種濃度計量については、NECファシリティーズ環境ソリューション部に委託しています。結果は、大気/土壌/排水全てに渡り、法規制値、県条例規制値、自主管理値をクリアしました。

製品紹介(プロジェクター-事業ユニット)



環境配慮設計例

ランプエコモード

お部屋の明るさに合わせてランプエコモードを使用することにより、消費電力を15%以上削減することができます。また、ランプの寿命が延びます。



クイックスタート& クイックパワーオフ

プロジェクターの電源を入れてから約8秒で、映像が表示され始めます。また、電源を切った後、冷却ファンが回転中でも電源プラグを抜くことができます。従いまして、従来機種と比較して消費電力削減になっています。

活動状況(プロジェクト-事業ユニット)

2007年度プロジェクト-事業ユニットの活動実績は、新規開発商品の性能電力量削減を初め、目標に対し各項目で達成することが出来ました。

2008年度目標は、更に性能電力を削減し地球温暖化防止に貢献します。また、NECエコシンボルマーク100%取得を目指すと共に、環境影響物質削減(RoHS規制, REACH規則等)に向け活動を推進していきます。

2007年度 活動実績

○:100%達成 ◐:80%以上達成 ×:未達成

指標	活動項目	目標	実績	評価
地球温暖化防止	製品のCO2排出量削減 ・新規開発商品の性能電力削減	・2005年度基準モデルに対し15%削減	・20%削減	
環境配慮型製品	新規開発商品のエコシンボル取得率	・選定したモデルは100%取得	・100%取得	
資源循環	機器の外部筐体用プラスチックへのエコプラスチック使用拡大	・バイオプラスチックその他エコプラスチック継続検討をおこなう	小型部品にバイオプラスチック採用を検討、金型作成済み。	

2008年度 活動目標

指標	活動項目	2008年度目標	中期目標
地球温暖化防止	製品のCO2排出量削減 05年度基準値CO2排出削減率	・新規開発製品の性能電力を2005年度比30%削減する。	・新規開発製品の性能電力を2005年度比2010年度50%削減する。
環境トプラナー-製品	環境トプラナー-製品を創出する	・対応できるテーマを検討し、確定次第計画に盛り込む	
環境配慮型製品	新規開発品を対象に全てをエコシンボル製品にする	・エコシンボル商品比率100%を維持継続	
資源循環	機器の外部筐体用プラスチックへのエコプラスチック使用拡大	・バイオプラスチックその他エコプラスチック採用継続検討	・採用できる材料が開発され次第、具体的な採用計画を確定

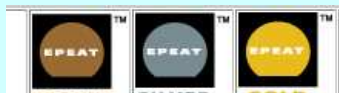
製品紹介(モニター-事業ユニット)



環境配慮設計例

EPEAT

現在GOLD 3機種の外に、SILVERは46機種取得しています。



LCD195VX+BK (Rev.2A)	NEC Display Solutions, Inc.	Monitors	Gold	20	Flat Panel	19 in	4/2/2008	Active
LCD175VX+BK (Rev.2A)	NEC Display Solutions, Inc.	Monitors	Gold	20	Flat Panel	17 in	4/2/2008	Active

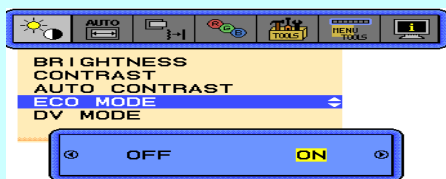
EPEATとはElectronic Product Environmental Assessment Toolの略で米国の環境基準です。GEC (Green Electronics Council) が米国環境保護局の運営のもと、パソコン(デスクトップ・モニター・ノートパソコン)を環境の側面から評価・格付けする制度です。

高効率バックライト採用

パブリックディスプレイで高効率バックライトの採用により、低消費電力を実現。

管球を細くすることにより、発光効率を上げ使用本数を削減した。

エコモード



エコモードをONにすると15%以上の消費電力削減になります。

ITモニターが取得している各種マーク
(詳しくは、当社ホームページをご参照ください)



PCグリーンパネル
(国内のみ)



国際エネルギースタープログラム



J-Mossグリーンマーク
(国内のみ)



TCO(スウェーデン)



NECエコシンボルマーク
(国内のみ)

活動状況(モニター-事業ユニット)

2007年度モニター-事業ユニットの活動実績は、エコプラスチックの採用が当初計画から遅れましたが、2機種に採用できたことと、それによってEPEAT - Goldを取得(2機種)出来たことは評価できます。(LCD175VXM+BK、LCD195VX+BK)

2008年度目標は、地球温暖化防止のため製品が使用時に排出するCO2削減に向け、2010年度を見据えた活動を展開します。また、エコプラスチックの使用拡大を目指すと共に、環境影響物質削減(RoHS規制、REACH規則等)に向け活動を推進していきます。

2007年度 活動実績

○:100%達成 ◐:80%以上達成 ×:未達成

指標	活動項目	目標	実績	評価
地球温暖化防止	製品のCO2排出量削減 ・新規開発商品の消費電力量削減(性能ベース)	・2005年度基準モデルに対し20%削減	20%削減	
環境トプリンナー-製品	環境トプリンナー-製品を創造する	・EPEAT - Goldを目指す	2機種申請、取得は4月	
環境配慮型製品	新規開発商品のエコシボル取得率	・100%維持継続	・100%維持継続	
資源循環	機器の外部筐体用プラスチックへのエコプラスチック使用拡大	・採用実績を図る	2機種に採用	
	バイオプラスチックの動向調査	・評価の実施と商品企画への提案	成型トライの結果採用不可	

2008年度 活動目標

指標	活動項目	2008年度目標	中期目標
地球温暖化防止	製品のCO2排出量削減 05年度基準値CO2排出削減率	消費電力量(性能ベース)05年度基準モデルに対し30%削減	CO2排出量2010年50%削減
環境トプリンナー-製品	環境トプリンナー-製品を創出する	・要素技術の調査 ・商品計画への展開、広報の効果見極め	
環境配慮型製品	新規開発品を対象に全てをエコシボル製品にする	エコシボル商品比率100%を維持継続	
資源循環	機器の外部筐体用プラスチックへのエコプラスチック使用拡大	・バイオプラスチックその他エコプラスチック採用継続検討	・採用できる材料が開発され次第、具体的な採用計画を確定

地域貢献活動

ケナフ栽培

1998年から実施しているケナフ栽培活動も9年を迎えました。
 近隣の上大井小学5年生(約65名)と共に、種まきからケナフ学習会をへて、11月には刈り取りそして、紙すきと工程を経ていきます。
 5月には、ケナフで出来た製品(ノート、笛、ボールペン、用紙等)を小学校に贈呈します。
 5年生は卒業を迎えるに当たり、自ら育てたケナフで出来た卒業証書を受け取ることとなります。



ケナフ苗植え
 (今年は、種ではなく苗を植えます。)



ケナフ製品贈答



ケナフ学習会
 (現在の地球環境とケナフはなぜ環境にやさしいか等)

目録

- 一、ケナフノート 八十五冊
- 二、ケナフ笛 八十五個
- 三、ケナフボールペン 八十五本
- 四、A4用ケナフ紙 百枚
- 五、卒業証書用ケナフ紙 百枚

右、ケナフ製品一式を贈呈いたします。
 平成十九年五月十日
 NEC 藤原のつたれセンター
 神奈川県上野六井町五
 上野山製紙 製



ケナフ刈り取り



自社栽培ケナフの製品化
 (名刺、入場証、炭、卒業証書 等)



紙すき

地域貢献活動/その他

クリーンキャンペーン

2006年5月18日(日)に開催された大井町主催「酒匂川統一美化キャンペーン」に当社から、家族を含め58名の方が参加しました。

恒例になっています大井高校との合同清掃活動は、雨のため2回とも中止となりました。



来訪・視察

環境先進企業としてご活躍の「日産自動車(株)総合研究所 R&D 総務部様(2名)」が、STCの環境関連施設を視察されました。視察者は同研究所の環境ISO事務局ご担当。

視察では環境マネジメントシステム、グリーン調達、CSRなど専門的な質疑応答が交わされ、STC各社参加型の環境活動や近隣高校、小学校と連携、継続した環境への取り組みに、高い関心と評価をいただきました。



話題は環境配慮型製品技術や地域貢献(CSR)に集中した



ケナフ栽培地の視察

発行元

発行：2008年 8月

NECディスプレイソリューションズ株式会社
事業管理本部 環境品質推進部

所在地：神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1
NEC湘南テクニカルセンター

お問い合わせ先

TEL：03-5446-5300

E-mail: webmaster@necds.jp.nec.com

当社HP <http://www.nec-display.com/>

ご質問 / ご意見等をお寄せください...

ご質問 / ご意見等がございましたら、お手数ですが上記のお問い合わせ先まで電話又はEメールでお寄せください。



IT、で、エコ